

「単位」とは

大学設置基準 第二十一条

1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもつて構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。…… 講義及び演習については、15 時間から 30 時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもつて 1 単位とする。

- 本学：100 分 × 14 回 = 1400 分 = 23 時間 20 分 (2 単位?)
- 一般的な大学：(90 分を 2 時間と計算) × 15 回 = 30 時間 = 2 単位
- 授業時間だけでは、単位修得に必要な学修時間に満たない (授業時間と同じ時間を予習と復習にそれぞれ割くよう定められている)。

このガイダンスについて

- このガイダンスでは、**単位を修得するために必要なことと私の授業における約束事**について説明します。

- 今日の授業終了後、必ず「私が担当する授業に関するページ」

<http://www3.nit.ac.jp/~hiroyasu/teaching/>

にアクセスし、ガイダンス資料などの情報を得てください。
(上記ページ内の「時間割」に、この授業のページへのリンクがあります)

- Twitter [@shiroyasu_NIT](https://twitter.com/shiroyasu_NIT) でも情報を流します。
(授業のまとめ、補足、感想、連絡事項など)

授業について

- 授業は黒板を使って講義を行います。必ずノートをとってください。
- 授業は基本的に「概念・定理の説明 → 例題の解説 → 問題演習」の繰り返しです。
- 例題の解説は、「同様の問題を自力で解けるか」を考えながら聞いてください。少しでも不明な点があれば、質問してください。
- 問題演習は専用の答案用紙に解答してもらいます。答案は毎週回収します（ルールは後ほど説明）。
- 解く問題は、教科書の演習問題の中から指定します。必ず教科書を各自 1 冊購入してください。

(2014 年度秋学期ガイダンス)

問題演習について（答案提出のルール）

- わからない問題は、必ず誰かに教えてもらって**理解し、自分の言葉で**答案を作成してください。
- 解答後は必ず答え合わせをして、誤答の場合は途中式のどこが間違えているか探して訂正してください（**正答をただ書き写すことではありません**）。
- **不完全な答案**（解答していない問題がある、答え合わせをしていない、誤答が正されていない等）は**受け取りません**。
- 授業時間内に解答が終わらなかった場合、次回授業の前々日（ただし土日を除く）17:00 までに、私に直接渡すか、研究室のドアの封筒に投函してください。**提出期限を過ぎた答案は受け取りません**。

成績評価について

- 問題演習の課題を 1 回提出すると「2 点」加算します。
(ただし, 最大 20 点)
- 中間小テストを実施します (20 点満点).
- 期末試験 (100 点満点) を 60 点分として加算します.

つまり,

$$\min\{20, (\text{課題提出回数}) \times 2\} + (\text{小テストの点数}) + (\text{期末試験の点数}) \times 0.6$$

が獲得点数となり, 60 点以上で合格 (単位修得), 59 点以下で不合格となります.

試験の問題について

- 中間小テスト， 期末試験は， 教科書の演習問題とほぼ同様の問題を出題します。
- 毎回実施する教科書の演習問題を理解していれば単位は修得できる， と考えてください。
- AA 判定を目指す者は， さらに応用力が求められます。
(応用力とは「いくつかの事実を組み合わせて別の事実を導き出す力」です)

注意事項

- わからないことは質問しよう。いつでも歓迎します。
(授業中, 授業後, スチューデントアワー, Twitter)
- スマホ等の情報端末を積極的に活用してください (板書の撮影も構いませんが, あくまでノートの補助として)。
- 授業の後, その授業の要約をツイートしよう。
- 友人との議論は推奨しますが, 周りへの配慮を。
(あまりにも騒がしい場合は退席してもらいます)
- 携帯端末でのゲーム, 音楽を聴くことを禁止します。見つけた場合は即刻退席の上, **期末試験の点数を 0 点**にします。

注意事項（続き）

- **予習**

- 教科書を一読し、キーワードをピックアップ。

- **復習**

- ノートの確認（不明な点は調べて追記）。
- 授業内容の要約（ツイートする）。
- 問題を解いてみる。
- 友人に教える。

- 履修対象外の学生は**岡本美雪先生**に相談してください。
(W1 棟 207 号室)

最後に：身につけて欲しいこと

- **知識を自力で獲得する方法**
(質問する, 調べる, 考える)
- **説明する能力**
- **数学の知識**
(解法, 手順だけを理解しようとしなないこと)